

2017年3月期 第1四半期決算補足説明資料

2016年7月26日

 栄研化学株式会社

2017年3月期 第1四半期 業績総括

(単位: 百万円)

	2017年3月期					
	第1四半期				第2四半期累計	
	実績	構成比	前年同期 差 異	前 年 同期比	業績予想	進捗率
売上高	8,254	100.0%	422	105.4%	16,810	49.1%
営業利益	1,061	12.9%	196	122.8%	1,920	55.3%
経常利益	1,071	13.0%	188	121.3%	1,920	55.8%
四半期純利益*	775	9.4%	157	125.5%	1,410	55.0%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

【売上高】

海外向け売上は伸び悩んだものの、国内の売上が大きく伸長し、前期比5.4%増

【営業利益】

継続的な製造原価の低減、経費の効率的使用により、前期比22.8%増

 栄研化学株式会社

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

製品の種別別区分	2017年3月期第1四半期	
	実績	前年同期比(%)
便潜血検査用試薬(OC)	2,233	101.9
免疫血清学的検査用試薬(OCを除く)	2,476	100.0
尿検査用試薬	633	106.0
微生物検査用試薬	1,227	110.0
生化学的検査用試薬	162	94.9
器具・食品環境関連培地	562	98.3
医療機器関連(遺伝子関連機器を除く)	662	141.9
遺伝子関連(LAMP)(医療機器関連を含む)	297	123.6

2

栄研化学株式会社

便潜血検査用試薬(OC) 売上・活動

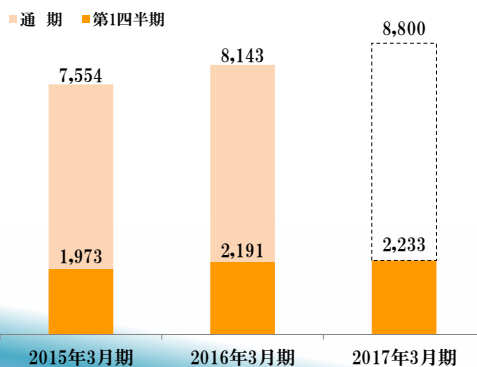
□ 前年同期比: 101.9%

(国内) 前年同期比: 107.1%

- 便潜血測定装置「OCセンサーPLEDIA(プレディア)」の設置推進による新規採用拡大
- 大腸がん検診受診率アップのための啓発活動

(海外) 前年同期比: 87.2%

- 北米での販売推進
- 欧州での大腸がん国家スクリーニング獲得に向けた活動(継続)
- 米国予防医療特別委員会(USPSTF)が大腸がんスクリーニングに関する新ガイドラインを発行(2016年6月)、米国での営業活動に追い風



3

栄研化学株式会社

免疫血清学的検査用試薬(OCを除く) 売上・活動

□ 前年同期比: 100.0%

(AIA関連試薬)

□ 減少

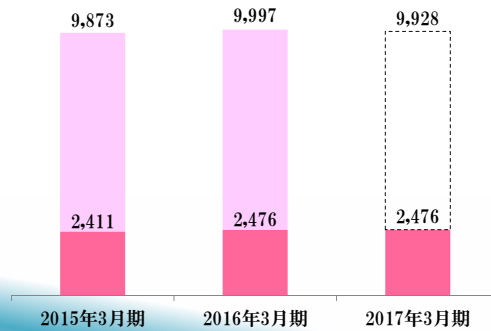
(LZ試薬)

□ 胃の健康度評価(ABC分類)の普及促進

□ ピロリ抗体検査用試薬の重点販売

□ KL-6の新規採用・販売促進

■ 通期 ■ 第1四半期



4

栄研化学株式会社

尿検査用試薬 売上・活動

□ 前年同期比: 106.0%

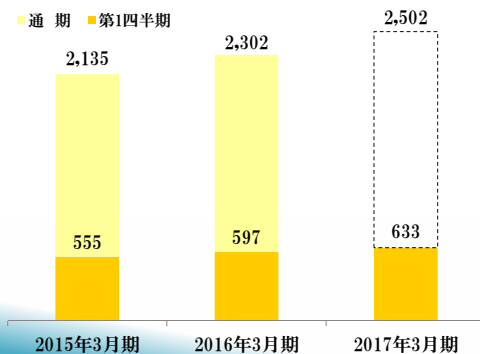
(国内)

□ 尿自動分析装置「US-2200」及び全自動尿分析装置「US-3500」の新規採用先増加により、ウロペーパーが伸長

(海外)

□ シスメックス社向け尿試験紙の供給開始

■ 通期 ■ 第1四半期



5

栄研化学株式会社

微生物検査用試薬 売上・活動

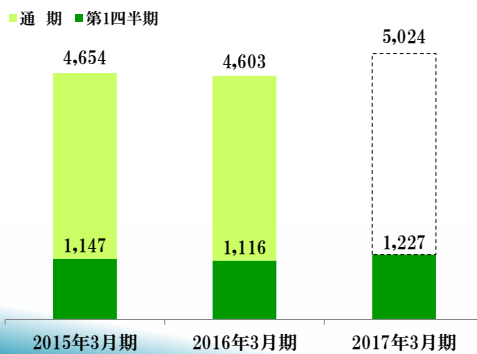
□ 前年同期比: 110.0%

(培地)

□ 遺伝子検査の影響を受け、糞便培地を中心に生培地が減少

(迅速検査試薬)

□ 「イムノキャッチ-レジオネラ」と2016年1月に発売した「イムノキャッチ-肺炎球菌」を中心に販売促進



6

栄研化学株式会社

遺伝子関連(LAMP) 売上・活動

□ 前年同期比: 123.6%

(国内)

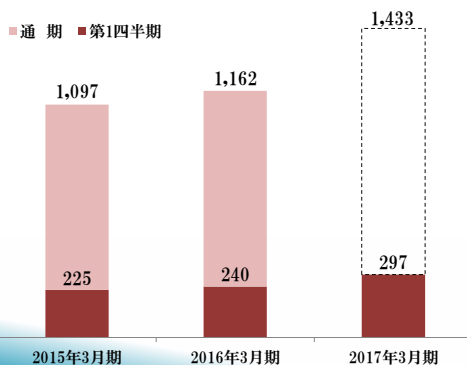
□ 結核菌群、マイコプラズマが伸長
□ 次世代小型全自動遺伝子検査装置及び多項目検査チップの開発推進

(海外)

□ TB-LAMP、マラリア
グローバル展開に向けて準備中

(ライセンス)

□ 特許料収入: 156百万円
(前年同期実績: 112百万円)



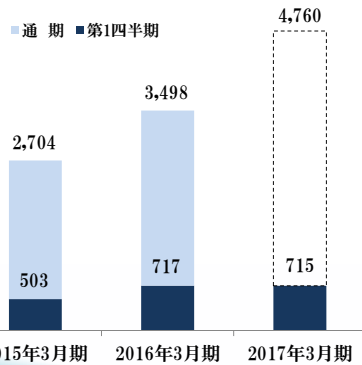
7

栄研化学株式会社

海外向け売上高

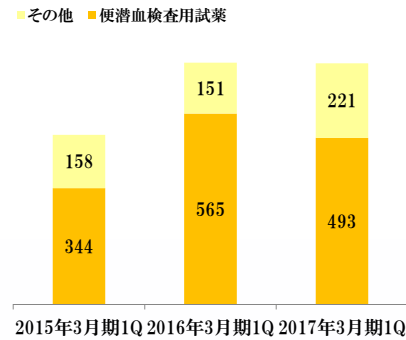
売上高

□ 前年同期比: 99.7%



売上高(製品種類別)

□ 便潜血検査用試薬(OC): 前年同期比87.2%
北米における売上の伸び悩み
□ その他(機器を含む): 前年同期比146.4%
シスメックス社向け尿試験紙・装置の供給開始



8

栄研化学株式会社

2017年3月期 業績予想

通期業績予想

(単位:百万円)

	金額	連結	
		構成比	対前期比
売上高	33,830	100.0%	105.2%
営業利益	2,710	8.0%	76.6% ^{※2}
経常利益	2,710	8.0%	75.9% ^{※2}
当期純利益 ^{※1}	1,820	5.4%	74.9% ^{※2}

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 集中的な研究開発投資等の一時的な費用増加により減益見込み

配当予想

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年間	配当性向
	20	20	40	40.3%

9

栄研化学株式会社



栄研化学株式会社

臨床検査薬の総合メーカーとして
人々の健康に貢献していきます。

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

 栄研化学株式会社